

平成27年度施策評価シート

基本情報	コード	名称	担当部署	コード	名称	連絡先
	政策名等	712 情報共有と市民参加		040300	企画振興部広聴情報課	0595-22-9636
	施策	7121 情報化と広報機能の充実	評価責任者・役職名	企画振興部 部長 藤岡 淳次		
	再生の視点(何を、どうする)	<ul style="list-style-type: none"> 市民にとって見やすく、必要な情報が得やすいような広報発信の充実に努めます。 市民が等しく情報を受けられるよう、情報共有の機会均等を図ります。 本市の魅力や特徴を全国に広く情報発信し、文化、産業、観光等の振興に努めます。 常に進化する情報通信技術を有効活用し、行政サービスや行政情報を市域にまんべんなく提供できるように努めます。 				
施策の方向	情報通信技術の活用により必要な行政情報や行政サービスを市民が等しく受けることができるよう、情報通信環境の整備を促進します。また、広報いが市、ホームページ、SNSなどの多様な広報メディアやさまざまな手法により、効果的に市内外に向けた情報発信・情報収集を行います。					

指標	成果指標名	指標の説明	現状値(平成25年度)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
					目標	
				実績		

改善・取組方向	平成26年度	平成27年度
	前年度の取組内容と残された課題	(平成25年度の取組内容と残された課題) 一定の要件のもと、ケーブルテレビ維持管理費の軽減を図ることにより、ケーブルテレビによる情報提供と情報格差の是正を行いました。広報紙の配布や行政情報番組の放送、また、フェイスブックを活用し、市政に関する情報提供を行いました。市民の知る権利を保障し、市政への市民参加の促進、また、個人の権利利益を守るため、情報公開制度及び個人情報保護制度の適正な運用を図りました。今後は、広報配布率、行政チャンネルの加入者数を高め、情報共有の機会均等を図るとともに、内容の充実に努めていく必要があります。また、引き続き情報公開、個人情報保護の適正な運営を図っていく必要があります。
改善ポイントと具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> 防災などの情報提供のためにもケーブルテレビの加入促進を図るため、制度の周知を行っていきます。 文字放送、フェイスブックなど多様な媒体を使って、たとえば災害時における効果的な情報提供について試行も含めて検討を行っていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民への効果的な情報を提供するため、広報紙「広報いが市」、行政情報番組「ウイークリー伊賀市」と文字放送、伊賀市ホームページ、フェイスブックなどによる情報提供のあり方について総合的な検討を行います。(広報委員会のあり方、広報特集号の検討、ホームページの見直しなど) 伊賀市ふるさとサポーターの更なる登録に向けた手法の検討や、サポーター活動についての情報交換などを行う、サポーター会議を開催します。 ふるさと応援寄付金の制度PR、返礼品の見直しを行います。 平成28年度において、伊賀市ホームページ更新するための検討を行います。

平成27年度施策評価シート

基本情報	コード	名称	担当部署	コード	名称	連絡先
	政策名等	712 情報共有と市民参加		040300	企画振興部広聴情報課	0595-22-9636
	施策	7122 市民参加の促進と広聴機能の充実	評価責任者・役職名	企画振興部 部長 藤岡 淳次		
	再生の視点(何を、どうする)	・情報共有と参加機会の設定により、市政・まちづくりへの市民参加を促進し、だれにも開かれた透明性のある行政の実現をめざします。 ・まちづくりへ市民の声を反映していくため、市民ニーズの把握に努めるとともに、市民どうしの情報共有を促進します。				
施策の方向	計画策定の各段階への市民参加や、多様な立場の市民が気軽に意見交換や合意形成の場に参画できるよう、さまざまな場面で市民が市政や地域のまちづくりに参加する機会の充実を図ります。 また、市政や地域のまちづくりに参加するための情報をわかりやすく整理するとともに、その情報を市民どうしが共有し、まちづくりに活用できるしくみづくりを進めます。あわせて、多様な手法を活用し、市民からの意見・ニーズを聴き取る機会の充実を図ります。					

指標	成果指標名	指標の説明	現状値 (平成25年度)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
				目標		
				実績		

改善・取組方向	前年度の取組内容と残された課題	平成26年度 (平成25年度の取組内容と残された課題) 市政の方向を左右する審議会等で何が課題となっているか、市民と情報共有できるようホームページに審議会等の開催予定を掲載し、議事内容がわかるよう議事録等の公開を行いました。 計画等立案に市民が参加するためのパブリックコメントの運用では、様々な広報媒体で募集や結果の周知を行い、意見等の募集期間は30日以上となるよう制度改正したが、意見が出されない事例も見受けられます。	平成27年度 (平成26年度の取組内容と残された課題) ・審議会等については、開催予定や議事録の周知公開を引き続き継続します。 ・パブリックコメントについては、今後も適正な運用が行われるよう維持管理に努め、何故意見が出ないのか原因を分析できるよう検討するとともに、パブリックコメントのあり方について、他市の運用を調査し改善の方向性を検討します。
	改善ポイントと具体的な取組	・市の活動に対する意見やニーズを聴取する広聴機能のあり方や新たな広聴手段について、検討が必要となっています。	・パブリックコメントのあり方について引き続き検討します。 ・広聴機能の充実を図るため、アンケートシステムの導入を検討します。 ・議会の情報発信を充実させるため、従来の議会広報発行、議会のケーブルテレビ放送に加えて、本会議・各種委員会をYouTubeで配信するよう検討します。

